

# 追分高校です61



## 追分高校でNIE日胆地区 ・安平セミナー開催

10月18日、追分高校を会場に「平成28年度NIE第11回日胆地区・安平セミナー」が開催されました。NIEとは「教育に新聞を」というスローガンで、北海道新聞社が主催し、学校の授業で新聞を活用した授業を推進する教育活動のこと。当日は教育局や安平町教育委員会の協力を得ながら、追高生全校生徒が参加した「公開発表会」と新聞を用いた授業の研究を行う「実践



↑実践発表  
←完成した壁新聞

発表」の2部構成でセミナーが行われました。

追高生は、藤松先生の公開授業において、数か月前から苦勞して取り組んでいた壁新聞の完成発表会を行いました。完成までにNIE推進協議会の方から何度も出張講義をしていただき、取材から構成、プレゼンに至るまで新聞作りのノウハウを学びました。各学年まずは壁新聞のテーマを設定。1学年は「追分高校の紹介」、2学年は「追分高校と地域のつながり」、そして3学年は「18歳・青春の群像、追高生からの発信」というテーマの基に壁新聞作りがスタートしました。多くのグループは締め切りのぎりぎりまで頑張りました。

発表後、安平町豊島教育長さんと追高生を誰よりもよく知る売店の田村さんから講評をいただきました。「素敵な壁新聞です。追高生は一つの目標に向かってやればできるんです。人は認められると笑顔になります。人の欠点を見ずに、いいところを見てください。」と心に響く、温かいコメントでした。追高生が、また少し成長することができた行事になりました。

## 2学年 見学旅行へ

11月8日から3泊4日で長崎や福岡を中心とした見学旅行に出かけました。初日、旧陸軍飛行場があつてゼロ戦が展示されている「大刀洗平和記念館」を訪れた後、一路、嬉野温泉へ。2日目に、最初に「長崎原爆資料館」を見学後、原爆落下中心地、平和祈念像に移動し、平和セレモニーを行い、追高を代表して、長嶺君が事前に準備していた折り鶴を奉納しました。午後には、グループ自主研修。それぞれの班で、事前に計画していた「グラバー園」や「眼鏡

橋」など名所を訪れ、しつかりお土産を買って長崎市内のホテルに帰館しました。3日目午前は「軍艦島クルーズ」、午後は「長崎ハウステンボス」散策。午後から天候が崩れましたが、追高生は雨にも負けず、買い物や食事を思い思いに楽しみました。そして最終日は、「九州国立博物館」「太宰府天満宮」を見学。たくさんお守りを買ったり、おみくじをひいたりとはしゃぎました。

事故やトラブルもなく、予定どおりの行程を無事実施することができ、充実した素晴らしい見学旅行になりました。北海道を飛び出して、異なる文化や風習に触れ、また日本の歴史についても学ぶことができました。そんな生徒たちからは「思っていた以上に楽しかった」という声が聞こえてきました。この経験を今後の学校生活に活かそう！

▼12月の行事予定

9日 1、2年職業ガイダンス

21日 体育大会

22日 全校集会・大掃除

23日 冬季休業(1/15)

### ▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)  
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページで「追校の今」をご覧ください。  
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校